2027年度
国立がん研究センター
患者・市民パネル
“がん対策応援団”を募集します



国立がん研究センターでは、患者さんや一般市民の皆さまの視点を取り入れていくために、2008年度より「患者・市民パネル」を募集して活動を行っています。「患者・市民パネル」は、患者さんご本人やご家族、サポートに携わっている方など、全国各地の様々な人たち100名で構成される、いわば “がん対策応援団”です。

患者・市民パネル 経験者の声（一部抜粋）

がんに関する視野が広がり、正しい情報の重要性を再認識しました。学びの機会に感謝します。

全国から集まる仲間と出会えたことは、「ひとりじゃない」と感じられる大きな支えとなり、たくさんの力をいただきました。

患者・市民パネルの仲間とのディスカッションを重ねる中で、自分の地域では知る機会のなかった情報に触れたり、同じ悩みを持つ方々と共感し合ったりすることができました。

主な活動

※活動はオンラインで実施する場合もあります

- ○ 患者・市民の立場から、課題や取り組みへの意見をいただくこと
- ○ がん対策にかかわる活動(講演会の案内など)の広報をしていただくこと
- ○ パンフレットやウェブページの情報の見やすさ、わかりやすさなどのチェック
- ○ 意見交換会などの会議への出席
- ○ 多様な視点がとりこまれた研究を進めるため、がん対策の推進を目的とする研究・調査に協力していただくこと

つくるを支える 届けるを贈る
がん情報ギフト

患者・市民パネルからの発案により「がん情報ギフト」と命名されました



「国立がん研究センターのがんになったら手にとるガイド」の制作に参画。がんに関わるご自身やご家族の34の体験談を収載しています

2027年度 国立がん研究センター 患者・市民パネル

～“がん対策応援団”を募集します～

応募資格

「患者・市民パネル」に応募するには、がん対策への関心・熱意・見識を持った18歳以上の方（2027年4月1日現在）で、次の4つの条件をすべて満たしていることが必要です。ただし、国会議員および地方公共団体の議会の議員、常勤の国家公務員は応募できません。
これまでに患者・市民パネルを経験したことがある方のうち、2027年3月時点で連続4年、もしくは通算で6年以上参加した方は応募できません。
なお、国立がん研究センターと利害関係にある企業等に所属している場合は、その利害関係の内容によっては、採用の優先度が下がることがあります。

（1）下記(a)(b)のいずれかに該当する方　※患者会の所属有無を問いません。
(a) がん患者もしくはがん経験者、または、現在もしくは過去においてがん患者の家族、介護者、がん患者のサポートに携わったことのある方、もしくは携わろうとしている方
(b) 上記(a)には該当しないが、適切ながん情報の普及啓発に関心のある方

（2）国立がん研究センターの活動を理解し、医療専門家と患者・一般市民の双方の立場を踏まえた活動ができる方

（3）多様な人々と協調し、日本語でうまくコミュニケーションをとれる方、調整できる方

（4）単独または家族の支援により、インターネット・パソコン・電子メールを使うことができる方

※委嘱期間は、2027年4月1日から2029年3月31日までの2年間です。

詳細および応募方法

●がん情報サービス（ganjoho.jp）の「患者・市民パネル」募集案内をご覧ください。 → → →

●応募フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

●応募締切　2027年1月7日(水)

●募集人数　40名程度
応募フォームの内容をもとに、選考を行います。
応募者には、選考結果を2027年3月末日までに郵送でお知らせします。

国立がん研究センター がん対策研究所 がん情報提供部
患者・市民パネル事務局　E-mail：cis-ppi@ncc.go.jp

*選考結果などに関する個別のお問い合わせにはお答えできません。
*年末年始は対応を休止します。